

平成22年度・第3回小平市立学校給食共同調理場運営委員会議事要録

開催日 平成23年2月8日（火）午後3時30分～午後4時45分

会 場 小平市立学校給食センター会議室

出欠席 出席者9名 欠席者 4名 事務局 2名

傍聴者 なし

次 第 議題

1 委員長挨拶

2 議題

(1) 協議事項

平成23年度中学校給食実施計画（案）について

(2) 報告事項

平成22年度・各中学校の年間給食費の確定について

(3) その他

議 事 要 録

所長

皆さん、こんにちは。お忙しいなか出席をいただきありがとうございます。第3回小平市立学校給食共同調理場運営委員会を開催いたします。開催にあたりまして委員長にご挨拶をお願いいたします。

委員長

皆様、こんにちは。今年度、最後の共同調理場運営委員会になろうかと思えます。本日は、平成23年度の中学校給食実施計画の審議が中心になると思えます。また、最後の委員会になると思えますので、学校給食に対する要望や意見等がございましたらお出しただければと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

所長

委員長、ありがとうございました。

それでは、委員会の進行を委員長にお願いしたいと思います。委員長よろしく願いいたします。

委員長

協議事項の平成23年度中学校給食実施計画（案）についてを議題といたします。説明をお願いします。

所長

平成23年度中学校給食実施計画（案）についてをご覧いただきたいと存じます。給食実施期間は平成23年4月8日から平成24年3月23日までになります。23年から始業式、終業式にも給食を提供できないかという打診が、教育委員会からありましたので、学校から要望があれば給食を出す用意はしております。4番目の各学校の年間給食予定回数及び予定給食費ですが、現在、各学校に予定回数等を調査し、調査が完了次第正しい回数を入れさせていただきます。また、平成23年度4月から花小金井南中学校に特別支援学級が新設されます。

次に、給食費についてでございますが、平成22年度と同額の1食当たり280円で実施いたします。最近、小麦粉、油、砂糖等が値上がりすると言われておりますが、中学校給食は、大量仕入れのメリットかと思いますが、比較的価格が安定していることから、値上げをせず実施していきたいと思っております。

給食費の徴収はゆうちょ銀行の口座振替で納入していただいておりますので、昨年同様、5月から2月まで引き落としをさせていただきます。月額5,200円で、2月のみ給食回数に応じた金額を算定し、精算する形になります。ほとんどの学年が、5,200円以下の金額になると思っております。3月の引き落としは、未納の方を対象に再度引き落としをさせていただきます。なお、1回10円の引き落とし手数料は、保護者の方の負担でお願いしております。次の、給食費会計ですが、中学校長1名、保護者代表の方2名で監査をしていただき、その結果を教育委員会に報告をしております。また、学校にもお知らせすると同時に、保護者の方へは、7月の予定献立表の裏面に監査報告書を印刷し、全保護者にお知らせいたします。

7番目の献立の作成でございますが、学校給食の栄養摂取基準により、生徒1人一回当たりの平均所要量を確保しつつ、生徒の嗜好も加味し、食育の教材となるよう考えてまいります。

また、学校給食センターでは、冷凍のコロッケ等の半加工品は使用せず、引き続き原材料から作る手作りを基本としてまいります。学校へ訪問して生徒の献立のリクエストを聞きますと、餃子、シュウマイ等の意見を多く聞きます。学校給食センターでは、餃子等を手作りして出すのは数量的に不可能なため出せませんという話をしています。野菜につきましては、食中毒防止のため加熱してから使用いたします。5月から10月の期間は原則として和え物は中止しております。ここで、保健所の委員の方に、和え物についてご意見をいただきたいと思っておりますが、冷し中華の具にハムを添える事を、学校給食センターで

は検討しています。ご意見、ご指導がございましたら、後ほどいただければと考えています。地場野菜の導入も積極的に進めたいと思います。平成21年度の導入率は金額ベースで16%でございました。今年度は、現在のところ15%程度で推移しております。将来的には20%を目標に進めてまいります。

お米につきましては、年間を通じて姉妹都市小平町の「ななつぼし」を無洗米にして使用いたします。

次の、衛生管理でございますが、「食中毒は出さない」という考えの基に、衛生管理を徹底し、安全な給食を提供していきたいと考えております。また、小平市薬剤師会等のご指導をいただきながら徹底していきたいと思っております。調理従事者はもとより、事務職員に至るまで月2回の腸内細菌検査の実施や魚、肉類等の生鮮食品を扱う業者に対しても、腸内細菌検査の写しの提出を求めるなど徹底を図ってまいります。調理につきましても、食品の中心温度が85℃1分間以上になるよう徹底をしています。また、今年もインフルエンザによる学級閉鎖がでましたが、学校給食センターの調理員はインフルエンザの予防には徹底しております。

次に、食育でございますが、学校給食センターのホームページを開設しましてから、4年になりますが皆様見ていただいているでしょうか。学校との連携をさらに充実させたいと考えております。

各中学校では食育全体計画を策定し、総合学習の授業等で取り上げていると思っております。その授業等に学校給食センターの栄養士が参画させていただければと思っています。

平成23年度も中学校1年生の職場訪問、2年生の職場体験を積極的に受け入れて行きます。説明は以上になります。本日、ご審議いただき決定をさせていただきますと、3月の教育委員会定例会に報告したのち、各学校長宛にお送りいたします。よろしくお願いいたします。

委員長

説明が終わりました。全体をとおしてご意見、ご質問等ございますか。

委員

過去2回の共同調理場運営委員会で画期的な話合いをしてきたと思いますが、何か変わった点があれば教えてください。

給食は、栄養士が栄養のバランスや健康のことも考えられたもので、1食280円というのは安いと思います、個人的には300円位でも良いと思っています。

給食費の自動引き落としの件ですが、うっかり入金することを忘れてしまう事もあると思いますので、子ども手当を受け取る口座をゆうちょ銀行の口座にするよう奨励できないかと思っております。例えば、献立表の裏面とか、保護者会等

でPRできればと思います。

お米の件ですが、市内の米屋さんから購入するというのは、地域の活性化にもなり分かりますが、1食280円では大変だと思いますので、小平米は高いと思いますので月に数回とか節約するのも必要かと思います。

生徒からリクエストのある餃子、シュウマイ、春巻きですが、学校給食センターは冷凍の半加工品は使わず手作りを原則としているので出していないという事ですが、もし、安全でコスト的にも可能な業者があれば年に1度位は、餃子やシューマイを出しても良いのではないのでしょうか。

最近、流行しだしましたインフルエンザの事ですが、調理場で働いている方々はインフルエンザの予防接種はどうしていますか。強制、任意で個々に任せているのでしょうか。

委員長

過去2回の共同調理場運営委員会で話し合われたことについて、変わった点と言うのは残菜のことだと思いますが、実施計画の中には残菜という言葉が入っていませんが、これについて説明をお願いします。

所長

実施計画の中には残菜の事は触れておりませんが、来年度に向けて具体的に大きな取組や計画はありませんが、従来から続けております給食訪問等で残菜についてお話する等、小さな事を継続していきたいと考えています。学校給食センターだけでは解決できない問題であると思いますので、今後も検討していきたいと思っております。

委員

子どもの担任の先生は余分なお皿に、盛り残したおかず等を盛り付け、各班に配るそうです。そうすると生徒が好きな物を欲しいだけ取って食べるそうです。小さなことですが結果として、残菜が減ったそうです。

委員長

残菜を減らすための具体的な案がまだないので、実施計画にはのらないという事ですが、ただいまの意見を一つの提案として、各学校や担任の先生が工夫していることを、献立表に載せて紹介していくのはいかがでしょうか。

委員

あえて、どこの中学校ではとか、どこのクラスでは等と紹介するのも良いと思います。

委員長

学校給食センターも学校を廻って情報を持っていますので、この情報を献立表に載せることで、真似をする学校やクラスが出てくると思います。給食の関係で全ての学校が集って情報交換する場はないと思います。全校集まるのが献

立作成委員会ぐらいだと思いますので、その機会に紹介するのも良いと思います。

次に、給食費の1食あたり280円の件ですが、少し値上げしても良いのではという意見もありましたが、事務局いかがですか。

所長

給食費を値上げするには、まず、共同調理場運営委員会で審議をいただき、了承していただく必要があります。その後、教育委員会、学校関係、小平市議会等々への報告等したのち値上げと言う事になると思います。2年ほど前に物価が高騰し、11月の共同調理場運営委員会で物価の高騰が続くようであれば値上げを考えなくてはならないというところまで行きましたが、リーマンショックによる雇用不安が起きて値上げを断念した経過もございます。その後、物価も安定し22年度も1食あたり280円で運営しておりますので、平成23年度も同額でとさせていただきます。

委員長

次に、生徒から要望の多い、餃子、シューマイを年に1度位は出せないかと言う事についてはいかがでしょうか。

所長

餃子、シューマイ等、冷凍食品を使うということでしょうか。

委員

安くて安全な品物があるのであればと思いますが。

所長

餃子やシューマイを安価で安全な物となりますと、なかなかないと思います。冷凍食品を使い始めますと、次々と使うようになることの方が心配です。

委員長

調理員の方達の、インフルエンザの予防接種の件についてはどうでしょうか。

所長

調理員のインフルエンザの予防接種は強制ではありません。任意です。インフルエンザの時期になりますと、電車通勤時はマスクをする等、健康には注意しています。

委員長

給食費に関連して、小平町の米は高いので、使用回数を控えてはという事についてはいかがですか。

所長

学校給食センターでは、年間を通じて小平町の米を使用しております。小学校でも小平米を使用している学校もありますが、小平米の他に7分づき米など種々の米を使用しているようです。このようなことから、中学校より高い米を

使用していると思います。学校給食センターで購入している米は、小平町産の「ななつぼし」を無洗米にしたもので、大量に購入することから10Kg3,350円で納入されます。小平町の米を使用する理由として、姉妹都市の友好や市内米穀店の育成もありますが、産地が確かなこと、生産履歴がしっかりしている事があげられます。何よりも安全性が高い事がありますので、今後も使用していきたいと考えています。

委員長

小学校の校長会では給食費を値上げすることができないか話が出ているようです。野菜や砂糖等値上がりしており苦しいそうです。学校給食センターが280円で何とか運営できるのは大量仕入れにあると思います。小学校の単位では苦しいと思います。

委員

4月に就学援助の手紙が毎年届くが、給食費を払えるのに払わない人は別として、中には就学援助の申請をしていない方もいると思うので、担任の先生等にも働き掛けをお願いしたいと思います。

所長

就学援助のPRにつきましては、市議会でもよく出ます。学校給食センターでもPRをしますが、教育委員会の学務課が就学援助を担当しておりまして、4月の入学時、2学期の開始時、ホームページ、教育委員会だより等で申請もれのないようPRはしています。

委員長

その他、ご意見、ご質問はございますか。

委員

実施計画10番その他の所ですが、学校配食数は実数と+5食を職員室へ上乘せとなっています。ここで、保護者の方はご存知ないと思いますので、お話をしておきたいと思います。各学校に給食担当教諭が1名おりますが、通常はクラスを担当したり、授業を行っている普通の教員です。給食担当教諭は、通常の業務とは別に嘱託教員、講師、実習生、巡回相談員が給食を食べる都度、現金を集めるシステムになっています。学期毎にまとめて学校給食センターに届けています。給食担当教諭の所に給食費、教材費と集中するため各学年の会計担当の先生方との連絡調整等、お金の事なので非常に神経を使います。このお金の流れを分かりやすくするために、学期毎にまとめてではなく、その都度、学校長や学校給食センターへ振り込めるシステムを検討できないかと思っています。

委員長

常勤の先生方は口座振替のため問題ないのですが、非常勤の講師、実習生等

が給食を食べた場合、現金を徴収しています。学期毎にまとめた現金を、学校給食センターが集金に来ることになっています。学校ではなるべく現金を扱わないという点から言えば、納付書等で振り込みができないかと言う事だと思えます。

委員

校長会等で検討していただければと思います。

委員

直接、学校給食センターの口座に入れるのが良いと思います。学校名、学年、組、氏名、理由が分かれば問題ないと思います。

所長

委員の言われたとおり、学校給食センターの口座へ振り込むことは可能です。

委員長

学校給食センターに直接振り込みができることが確認できましたので、後は、学校の体制を考えて、学校間を乗り越えてやっていくようにしたいと思います。

所長

保健所の委員に冒頭、質問をさせていただいた和え物の件ですが、学校給食センターでは、食中毒防止の観点から5月から10月まで和え物を出しておりません。冷し中華の時等にハムを出して欲しいという要望が生徒からあります。天缶の中で野菜とハムが混ざらないように、ハムを入れる小さな容器を用意して天缶に入れ配送し、教室でハムと野菜を混ぜ合わせるようにしたいと思います。衛生上問題でしょうか。

委員

ハム以外の食材は何ですか。

所長

ハムの他、きゅうり、キャベツ、人参で全て茹でたものです。

委員

学校給食センターを出てから、食べ始めるまでの時間はどの位ですか。

所長

食事開始まで1時間40分位です。

委員

冷し中華の具材は、一般的に和えてなく別々に盛り付けてありますが、野菜とハムを別々に盛り付けてはいかがでしょうか。

委員長

その他、ご意見等ございますか。

委員

今年度、お釜の入替えという大きな事がありましたが、来年度、箸はどうな

りますか。

所長

予算要求はいたしました。優先順位などから来年度も無理な状況です。引き続き努力はしていきたいと考えています。

委員長

その他、ご意見等ございませんか。ないようですから平成23年度中学校給食実施計画を承認することといたします。次に、報告事項をお願いします。

所長

報告事項ですが、先程の議題の中でも触れましたので簡単に報告させていただきます。お手元に配布いたしました2月の予定献立表の裏面に、各学校の学年毎に給食を食べた回数と金額が記載してあります。この数字は平成22年度の確定数字になりますので報告とさせていただきます。

委員長

次に、その他にまいります。実施計画とは関係なく給食に対しまして、ご意見、ご要望等ございましたらお願いいたします。

委員

振り込みに関する手数料はどうなっているのですか。

所長

毎月の給食費の振替手数料10円は保護者の方にご負担いただいています。学校から学校給食センターへ資金移動する際の手数は、学校給食センターで負担しています。学校給食センターから給食用食材納入業者への支払いについては、手数料を給食用食材納入業者に負担いただいています。また、3月にアレルギー等の還付をする際は、手数料30円を保護者に負担いただいています。

委員長

その他、ご意見等ございますか。

委員

ゆうちょ銀行を指定している理由はなんですか。

所長

小平市の小学校と中学校全ての学校で、振替手数料の安価なゆうちょ銀行の学納金自動振替システムを使い給食費や教材費等の徴収をしています。

委員

小平第三中学校では、給食費と教材費が一括で校長口座に入った後、教材費をりそな銀行に移し管理しています。銀行間のやり取りの方がゆうちょ銀行より便利だと思います。

委員長

以前は各学校でまちまちで、銀行が手数料を取る事になった時、ゆうちょ銀

行が安いという事で、各学校がゆうちょ銀行に変えたと思います。

その他、ご意見、ご質問等ございますか。ないようですので平成22年度第3回小平市立学校給食共同調理場運営委員会を終了いたします。1年間ご協力ありがとうございました。